

広島中央郵便局長  
地面修様

郵政産業労働者ユニオン  
広島中央支部  
支部長 永瀬智之

## 2022年春季生活闘争の要求

- 1、 正社員の基本給を月額 20,000 円以上、引きあげること
- 2、 月給制契約社員の基本月額を一律 23,000 円以上、引き上げること
- 3、 時給制契約社員時間給を 1,500 円以上とすること
- 4、 1集から5集までの、区のアンバラを是正すること
- 5、 本人同意のない強制配転はしないこと（業務に支障が起こるような、シャッフル班異動も行わないこと）
- 6、 作業能率手当の基準を平準化し、対象者全員が趣旨（士気向上）に繋がるよう見直すこと
- 7、 翌日2パス・定形外郵便が、1集から5集まで、帰局後に差異があり、平等に着くように、8トントラックから、12トントラックに切り替えること
- 8、 期間雇用社員等のコロナ感染に対する生活支援金（5万円）支給制度について、知らない社員がほとんどであり、周知すること
- 9、 自家用車・バイクで通勤している社員に対する通勤手当について、年1回の見直しを4回見直すようにすること
- 10、 バイクの更改基準について、年数ではなく走行距離を基準とすること
- 11、 5集フロントパソコンのプリンターをカラー印刷に交換すること
- 12、 65歳を過ぎても働きたい社員については、雇用を継続すること
- 13、 要員不足のため、超勤が常態化している郵便内務を増員すること
- 14、 以上の要求を3月15日までに回答すること